

**製品名: FGG マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81040**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	52kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FGG
別名	FGG
遺伝子 ID	2266.0
SwissProt ID	P02679
免疫原	大腸菌で発現したヒト FGG の精製された組み換え断片。

**背景**

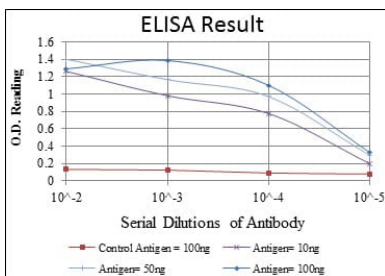
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、フィブリノーゲンの  $\gamma$  成分です。フィブリノーゲンは、3 対の異なるポリペプチド鎖からなる血液中の糖タンパク質です。血管損傷後、フィブリノーゲンはトロンビンによって切断され、血栓の最も豊富な成分である

フィブリンを形成します。さらに、フィブリノーゲンとフィブリンの様々な切断産物は、細胞接着と伸展を制御し、血管収縮作用と走化性活性を示し、いくつかの細胞種に対するミトジェンとして作用します。この遺伝子の変異は、異常フィブリノーゲン血症、低フィブリノーゲン血症、血栓形成症など、いくつかの疾患を引き起こします。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが生成されます。

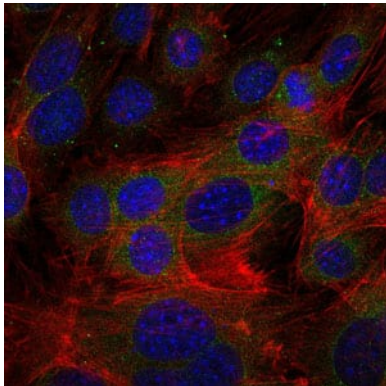
## 研究分野

-

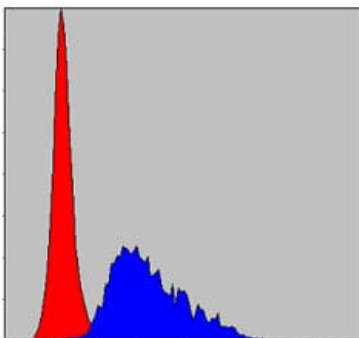
## 画像データ



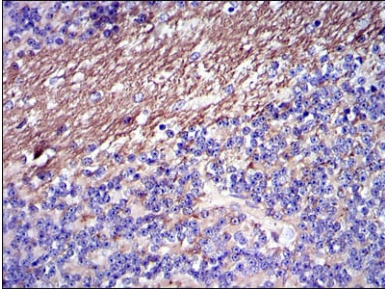
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



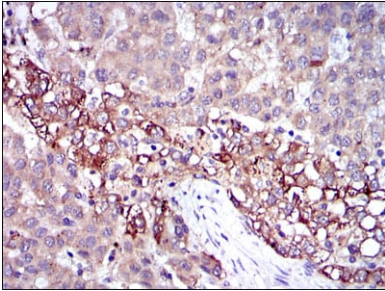
FGG マウス mAb (緑) を用いた 3T3-L1 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



FGG マウス mAb (青) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色を伴う FGG マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト小脳組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色を伴う FGG マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。